

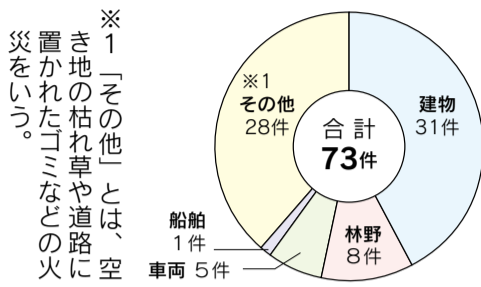
# 消防宗像

## 平成23年中の 火災・救急・救助の概況

昨年の、火災・救急及び救助出動件数はすべて前年比増となりました。中でも救急出動件数は高齢化の進行や夏期における猛暑の影響などにより5000件を超え、過去最高件数となりました。

### 建物火災が全体の4割!

平成23年中の火災件数は73件(前年比26件増)で、およそ5日に1件の割合で発生しました。種別をみると、「建物火災」がもっとも多く31件(前年比55・0%増)で、火災全体の42・5%でした。



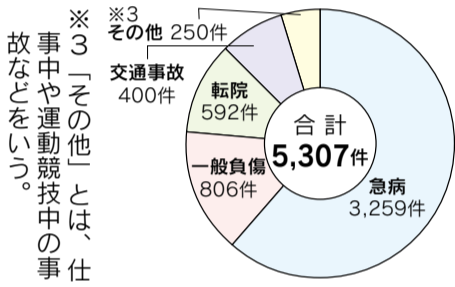
### 火災の原因 8年連続「たき火」がトップ!

火災の原因をみると、「たき火」が15件、「こんろ」が10件となり、「不明・調査中」が19件

明・調査中」を除くと8年連続「たき火」がトップとなりました。これらの火災を減らすには、たき火や調理中にはその場を離れない、消火器などの消火準備、家の周りには燃えやすいものは置かない、枯れ草は刈

### 救急件数326件の増加!

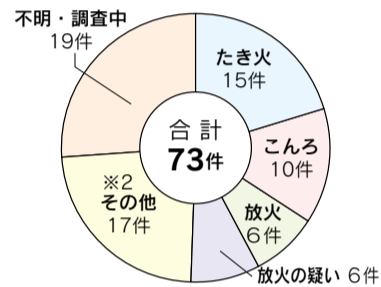
救急件数は5307件(前年比6・5%増)となり、当消防本部で過去最高の件数となりました。事故種別をみると、もっとも多いのは急病3259件(前年比6・6%増)、次いで一般負傷806件(前年比7・9%増)でした。



### 文化財防火訓練を実施!

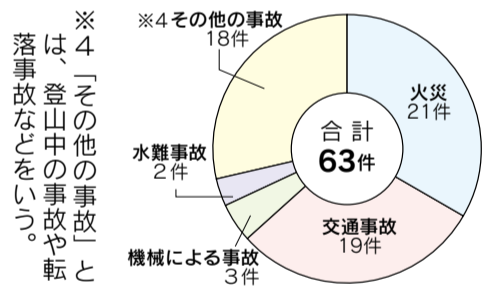
1月26日(木) 10時から文化財防火デーにあわせて第38回を数える宗像大社自衛消防隊・宗像市

るなど簡単なことから始めてください。



### 火災による救助件数の増加!

救助件数は63件(前年比21・2%増)となり、救助された人数は21人でした。事故種別をみると、もっとも多いのは「火災救助」21件(前年比61・5%増)、次いで「交通事故」19件(前年比13・6%減)でした。



文化財防火訓練

国の重要文化財建造物である「宗像大社」を災害から守るとともに、地域住民の文化財愛護思想の高揚を図ることを目的として毎年実施しています。

本年は訓練参加者約100人が一体となって、消火器、バケツリレーなどによる初期消火や消防車による放水を実施しました。また、午後からは消火器やAED(自動体



外式除細動器) 取り扱い訓練、応急手当などの実技訓練を実施しました。

## イベント&ニュース

### 危険物取扱者 試験案内

- 試験種類 全種類
- 試験日 6月17日(日)
- 願書配置 4月6日(金)から消防本部・各署所に配置
- 受付期間 4月18日(水)から5月2日(水)まで
- 試験会場 北九州、福岡、飯塚、久留米、苅田、大牟田 (注)

### 消防設備士 試験案内

- 試験種類 全種類
- 試験日 7月15日(日)
- 願書配置 5月9日(水)から消防本部・各署所に配置
- 受付日 5月16日(水)から5月25日(金)まで (注)
- 問い合わせ先 宗像地区消防本部

### 危険物取扱者 試験準備講習会

- 講習種別 乙種第4類
- 講習日時 5月17日(木) 午前9時から午後
- 講習場所 宗像地区消防本部

### 平成24年消防出初式を開催

1月9日(月・祝) 10時から「県消防学校」において、災害のない一年を祈念して新春恒例の平成24年消防出初式を開催しました。

消防団員・職員約300人、消防車24台による分列行進、消防団による消防ポンプ操法、訓練礼式及び消防車による一斉放水、消防本部によるビルからの救出及び放水訓練などを行い、「安全・



消防本部による訓練の様子

予防課 ☎(36) 30800  
✉muna-119q@mus.eocn.ne.jp  
(注) 試験日などは、変更する場合があります。ホームページなどで確認して下さい。

### 定期救命講習の 受講者募集

- 《募集内容》
- 募集人数 定員50人(受講料無料/修了証発行)
- 募集期間 開催日の5日前まで(ただし、10人に達しないと開催しない場合があります)
- 申込方法 救急課まで(電話、メール、FAXでも可)
- 講習時間 (普通救命講習) 9時30分から12時30分まで(3時間)
- 7月15日(日)、12月16日(日) (上級救命講習) 9時00分から18時00分まで(8時間)
- 4月15日(日)、10月20日(土)
- 講習場所 宗像地区消防本部 申込み・問い合わせ先 宗像地区消防本部 救急課救急係
- ☎(36) 2455
- FAX(37) 0011
- ✉muna-119q@ba.siocn.ne.jp